

みなさんのしゃべり場

2016年

9/25

申し込み不要
ドリンク1杯100円

花カフェ

だれでも気軽に立ち寄っていただけるコミュニティカフェです。花ハウスの生活相談員、地域包括支援センターの職員もテーブルを囲みます。1時間ほどの講話の後は、ゆっくりお過ごしください。

日時：2016年9月25日(日) 13:30～15:40

会場：特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

(川崎市多摩区菅仙谷4-1-4)

講師：フリーライター **東田 勉 氏**

テーマ：「認知症の真実」～認知症をつくっているのは誰なのか～」

一昨年(2014年)、『認知症の真実』という本が出版され、その内容に対して賛否両論の議論が巻き起こりました。それというのも、この本がこれまでとは違った斬新な視点から認知症の問題にアプローチしていたからです。たとえば、「認知症は病気なのか老化なのか?」「抗認知症薬を処方する際に医師が拠り所になっている認知症の標準治療は間違っていないのか?」「『早期受診・早期診断・早期治療』という国の方針は本当に正しいのか?」等々、一般にはあまり知られていなかった問題を浮び上げました。今回の花カフェでは、数多くの医師、介護関係者、当事者、家族を丹念に取材し、『認知症の真実』を執筆された東田勉氏をお招きして、高齢者医療が抱える問題を伺うことで、「人が老いるとはどういうことなのか?」についてもう一度根底から考え直してみたいと思います。



【講師紹介】

広い無料駐車場あります!



東田勉 1952年生まれ、國學院大学文学部国語学科卒業。コピーライターとして制作会社数社に勤務後、介護雑誌『ほっとくる』の編集を担当。同誌休刊後、フリーの編集者兼ライターとして医療、福祉、介護分野の取材や執筆を行う。主な著書『認知症の真実』『それゆけおやじヘルパーズ』『認知症をつくっているのは誰なのか』(共著)等。編著書『介護のしくみ』『在宅介護』。その他、編集した書籍多数。

※マイカーやバス、徒歩などでご来店いただくことが難しい場合、送迎について、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】 **044-969-3111** (後藤・大槻)

主催：社会福祉法人 読売光と愛の事業団